

宇宙ホンモノ体験 「衛星データ」

宇宙時代の地球人を育てる
YAC
日本宇宙少年団

日本宇宙少年団は、2005 年度に「だいちに写ろう」プロジェクトを各地で展開しました。さらに 2009 ～ 2011 年度文科省宇宙利用促進調整委託費研究「衛星データ利用のための人材育成プログラムの研究開発」を継承し展開しています。

児童・生徒が使いこなせる衛星データ分析ソフト「EISEI」を用いて、衛星データを学校教育・社会教育で積極的に活用することを日本宇宙少年団は推進しています。
2つのプロジェクトに皆様をお誘いしています。

分析ソフト「EISEI」については次の YAC のウェブサイトを参照ください。

<http://www.yac-j.com/hq/info/2016/04/eisei-data.html>

衛星データ活用に関するご質問はこちらのメールアドレスをお願いします。

yacalos2@googlegroups.com

応募〆切
2016 年
9/30
募集中!

第 6 回

衛星画像をきみのパソコンで調べてみよう!

衛星データ利用 コンテスト

興味のあるデータをダウンロードして、そのデータを分析してレポートをつくりま。



©NASA



Landsat データで
サミット会場を調べる



気象衛星「ひまわり」
のデータを調べる

©気象庁・NICTサイエンスクラウド



「西ノ島」を
継続的に調べる

衛星データ分析ソフト「EISEI」の特徴

- 教育目的使用に関しては無償提供
- 小学校 3 年より使用可能 Windows7、8、10 対応

【主な対応衛星データ】

光学→だいち、Landsat(ランドサット)1,2,4,5,7,8 号、
ひまわり 8 号等 AHI
標高→だいち標高データ、GLS 標高データ等
SAR→だいち、だいち 2 号

応募・内容についてはこちら <http://www.yac-j.com/hq/info/2016/04/eiseidata6.html>

第 3 回

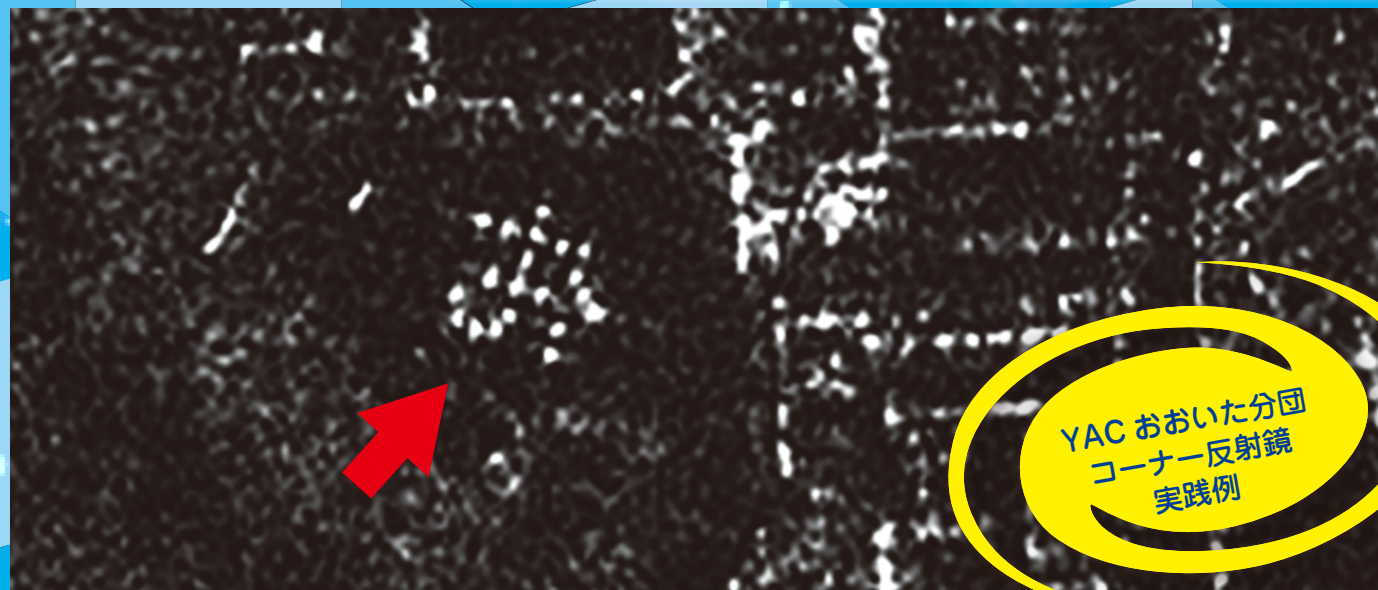
コーナー反射鏡をつくって だいち2号に写ろう

2016 年度
YAC 分団等
(学校・科学館等含む)
30 団体
募集中!

コーナー反射鏡 (コーナーリフレクタ) を工夫しながらつくって、陸域観測技術衛星 2 号「だいち 2 号」にうつります。



日本宇宙少年団 (YAC) おおいた分団では、コーナー反射鏡をつくって「お」の形に地面にならべたよ。そして、宇宙から「だいち 2 号」が撮影した画像がこれだ! →



YAC おおいた分団
コーナー反射鏡
実践例

©JAXA

応募・内容についてはこちら <http://www.yac-j.com/hq/info/2016/04/3daichi2.html>

きみも日本宇宙少年団に入団しよう!

年齢性別を問わず
どなたでも団員に
なれます。

日本宇宙少年団

検索

<http://www.yac-j.or.jp>



日本宇宙少年団は、内閣府から公益認定を受けている宇宙教育団体で、1986 年の設立から今年で 31 年目となります。性別年齢問わず、どなたでも団員になれます。団員になられた方には、団員証・バッジ・宇宙パスポートの他、現在 YAC が展開している「2020 年宇宙の旅」活動の一環で作成した 2020 年までのスケジュール帳「2020 年宇宙の旅 はやぶさ 2 とともに」(全 27 ページ)をお届けしています。日本宇宙少年団と JAXA は、「宇宙教育の推進に関する確認書」に基づき、連携・協力しながら全国での宇宙教育活動を推進しています。

日本宇宙少年団の衛星データ利用活動は
棚橋電機株式会社様の御協力を頂いています。



棚橋電機株式会社

TANAHASHI
Tanahashi Electric Machinery Co., Ltd.